



第2章 訓練の詳細等



事務局が想定した本部運営訓練及び部隊運用訓練のスケジュール

時間	8			9			10			11			12			13				
	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45
事態推移				● 発災 震度6弱		● 余震 震度5弱			● 余震 震度5弱		● 余震 震度5弱		● 震度5弱 富士山小規模噴火							● 余震 震度5弱
1	調整本部								● 統括指揮支援隊(東京都)到着											
	災害対策本部																			
2	指揮本部 指揮支援本部								● 指揮支援隊(さいたま市)到着											
	山中湖会場																			
3	指揮本部 指揮支援本部								● 指揮支援隊(静岡市)到着											
	山中湖会場																			
4	指揮本部 指揮支援本部								● 指揮支援隊(相模原市)到着											
	大月会場																			
5	指揮本部								● 指揮支援隊(川崎市)到着											
	山中湖会場																			

時間		14			15			16			17			18			19			20			21			22			23											
		0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45	0	15	30	45			
事態推移																																								
1	調整本部																																							
	災害対策本部																																							
2	指揮本部 指揮支援本部																																							
	山中湖会場																																							
3	指揮本部 指揮支援本部																																							
	山中湖会場																																							
4	指揮本部 指揮支援本部																																							
	大月会場																																							
5	指揮本部																																							
	山中湖会場																																							

第1 本部運営訓練

- 次に掲げる主眼を設定し、訓練を実施した。
 - ・ 消防応援活動調整本部、県災害対策本部、指揮本部及び指揮支援本部の運営訓練について、ブラインド型の訓練を実施することで、各本部の指揮・調整能力及び連携能力の向上を図る。
 - ・ 総務省消防庁、被災地消防本部、防災関係機関との情報伝達を通じ、山梨県の受援体制の検証を行う。
 - ・ 複数の都県大隊が連携した活動を実施するための調整力、指揮支援能力の向上を図る。
- 訓練構成

本部運営訓練は、次のとおり2部構成で実施

 - ・ 第1部：令和5年11月14日（火） 8時30分から11時30分まで
 - ・ 第2部：令和5年11月14日（火） 13時00分から19時00分まで

※ 第1部及び第2部は、山梨県防災新館、都留市消防本部、富士五湖消防本部、大月市消防本部、上野原市消防本部で実施
- 統括指揮支援隊及び指揮支援隊の指定（第1部、第2部共通）

緊急消防援助隊の応援等の要請等に関する要綱に基づき、本訓練における統括指揮支援隊は、指定順位第1位の東京消防庁とした。

なお、訓練を効率的に実施するため、各被災地消防本部に参集する指揮支援隊をあらかじめ次のとおり指定した。

第1部・第2部		
実施場所	設置本部	指揮支援隊
山梨県防災新館	調整本部 県災害対策本部	東京消防庁（統括指揮支援隊）
都留市消防本部	指揮本部 指揮支援本部	さいたま市消防局指揮支援隊
富士五湖消防本部	指揮本部 指揮支援本部	静岡市消防局指揮支援隊
大月市消防本部	指揮本部 指揮支援本部	相模原市消防局指揮支援隊
上野原市消防本部	指揮本部 指揮支援本部	川崎市消防局指揮支援隊

○ 前提条件

- ・ 第1部の本部運営訓練は、訓練開始後に災害状況が随時付与されるロールプレイング方式で実施
- ・ 第1部の本部運営訓練は、訓練の効率を考慮し、部隊参集訓練、部隊運用訓練、後方支援活動訓練とは連動させずに実施
- ・ 第2部の本部運営訓練は、実動訓練と連動させ、参集した緊急消防援助隊に対して実践的な指揮・管理を行った

○ 訓練の詳細は、次のとおり。

1 調整本部・県災害対策本部（山梨県庁）

- (1) 訓練会場

山梨県防災新館4階会議室（第1部・第2部）

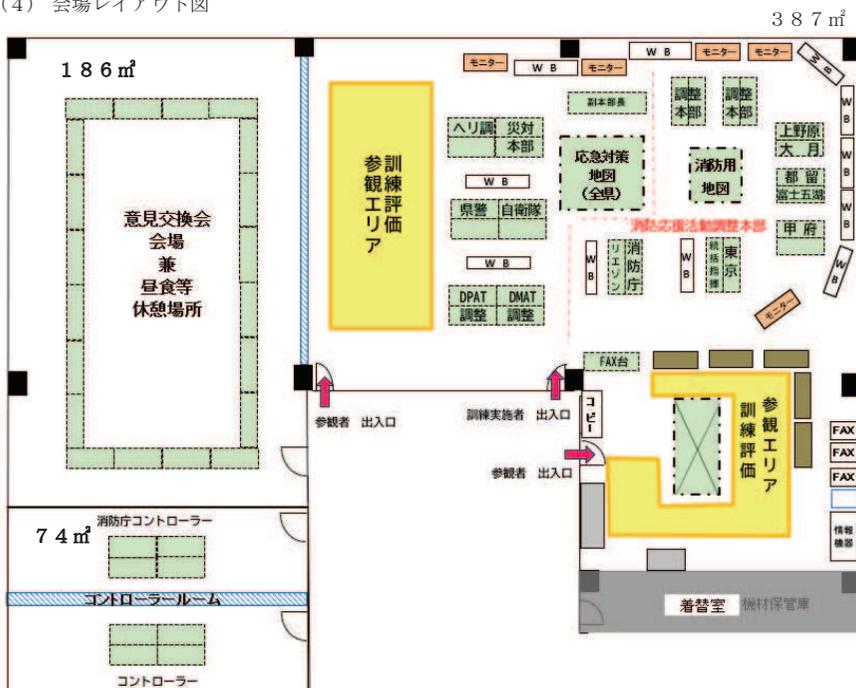
【山梨県甲府市丸の内一丁目6-1】
- (2) 訓練日時
 - ア 第1部：令和5年11月14日（火） 8時30分から11時30分まで
 - イ 第2部：令和5年11月14日（火） 13時00分から19時00分まで
- (3) 訓練参加者
 - ア 第1部

任務	参加機関	人数
調整本部	山梨県	6名
	東京消防庁（統括指揮支援隊）	5名
	甲府地区消防本部（代表消防機関）	3名
	都留市消防本部	2名
	富士五湖消防本部	2名
	大月市消防本部	2名
	上野原市消防本部	2名
	総務省消防庁	2名
県災害対策本部	山梨県	3名
	陸上自衛隊東部方面特科連隊	3名
	山梨県警察本部	2名
	山梨県消防防災航空隊	2名
	DMA T調整本部	2名
	D P A T調整本部	2名
訓練評価者	横浜市消防局	1名
	静岡県職員	1名
	静岡県消防防災航空隊	1名
	緊急消防援助隊地域ブロック訓練検討員	1名
	総務省消防庁	1名
コントローラー	コントローラー（記録兼）	4名
	コントローラー（総務省消防庁）	3名

イ 第2部

任務	参加機関	人数
調整本部	山梨県	6名
	東京消防庁（統括指揮支援隊）	5名
	甲府地区消防本部（代表消防機関）	3名
	都留市消防本部	2名
	富士五湖消防本部	2名
	大月市消防本部	2名
	上野原市消防本部	2名
県災害対策本部	山梨県	3名
	山梨県消防防災航空隊	2名
	DMA T調整本部	2名
	D P A T調整本部	2名
訓練評価者	横浜市消防局	1名
	静岡県消防防災航空隊	1名
	緊急消防援助隊地域ブロック訓練検討員	1名
コントローラー	コントローラー（記録兼）	4名

(4) 会場レイアウト図



(5) 訓練状況



(5) 訓練状況



3 指揮本部・指揮支援本部（富士五湖消防本部）

(1) 訓練会場

富士五湖消防本部 3階 大会議室、第3会議室、災害対策室、指令室

(2) 訓練日時

第1部：令和5年11月14日（火） 8時30分から11時30分まで

第2部：令和5年11月14日（火） 13時00分から16時00分まで

(3) 訓練参加者

ア 第1部（8時30分から11時30分まで）

指揮本部

富士五湖消防本部・県内指揮支援隊（甲府） 陸上自衛隊・山梨県警察・構成市町村職員	48名
---	-----

指揮支援本部

静岡市消防局 指揮支援隊	6名
--------------	----

本部運営訓練評価者

横浜市消防局	1名
--------	----

運営係員

訓練調整班（コントローラー）	6名
記録班等	2名

イ 第2部（13時00分から16時00分まで）

指揮本部

富士五湖消防本部	20名
----------	-----

指揮支援本部

静岡市消防局 指揮支援隊	6名
--------------	----

本部運営訓練評価者

横浜市消防局	1名
--------	----

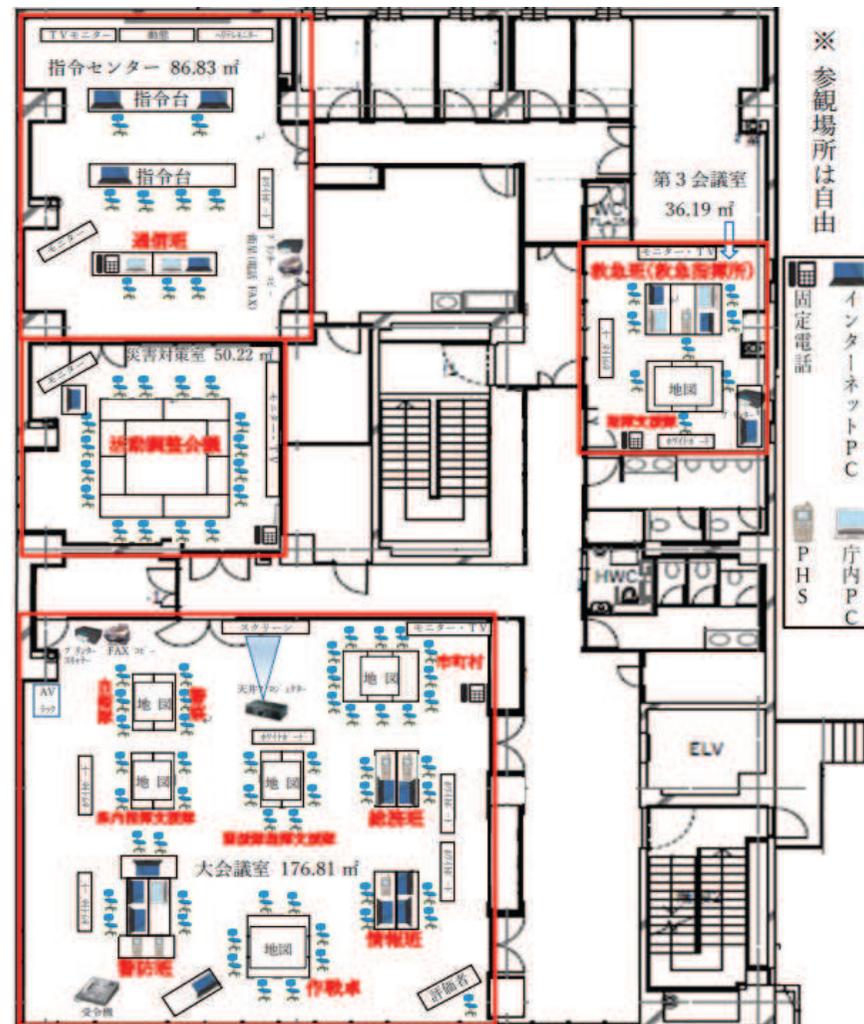
運営係員

訓練調整班（コントローラー）	0名
記録班等	1名

(4) 会場レイアウト図

指揮本部・指揮支援本部

350.05㎡



(5) 訓練状況

<p>発災後の避難/活動指示 (屋外)</p>	<p>発災後所属長会議 (災害対策室)</p>
	
<p>指揮本部設定 (大会議室)</p>	<p>作戦卓 所属長班長会議 (大会議室)</p>
	
<p>総務班・情報班 (大会議室)</p>	<p>警防班 (大会議室)</p>
	
<p>救急班 (救急指揮所/第3会議室)</p>	<p>通信班 (指令室)</p>
	

<p>署隊状況 (富士吉田消防署)</p>	<p>署隊状況 (河口湖消防署)</p>
	
<p>県内指揮支援隊 情報共有 (大会議室)</p>	<p>緊急消防援助隊指揮支援隊 情報共有 (大会議室)</p>
	
<p>自衛隊 警察 情報共有 (大会議室)</p>	<p>市町村 訓練状況 (大会議室)</p>
	
<p>活動調整会議 (災害対策室)</p>	<p>検証会</p>
	

4 指揮本部・指揮支援本部（大月市消防本部）

(1) 訓練会場

大月市消防本部 3階大会議室

(2) 訓練日時

第1部：令和5年11月14日（火） 8時30分から11時30分まで
 第2部：令和5年11月14日（火） 13時00分から19時00分まで

(3) 訓練参加者

ア 第1部（8時30分から11時30分まで）

指揮本部

大月市消防本部・県内指揮支援隊（甲府）	18名
---------------------	-----

指揮支援本部

相模原市消防局 指揮支援隊	6名
---------------	----

本部運営訓練評価者

静岡市消防局	1名
--------	----

運営係員

訓練調整班（コントローラー）	5名
----------------	----

記録班等	1名
------	----

イ 第2部（13時00分から19時00分まで）

指揮本部

大月市消防本部	14名
---------	-----

指揮支援本部

相模原市消防局指揮支援隊	6名
--------------	----

本部運営訓練評価者

静岡市消防局	1名
--------	----

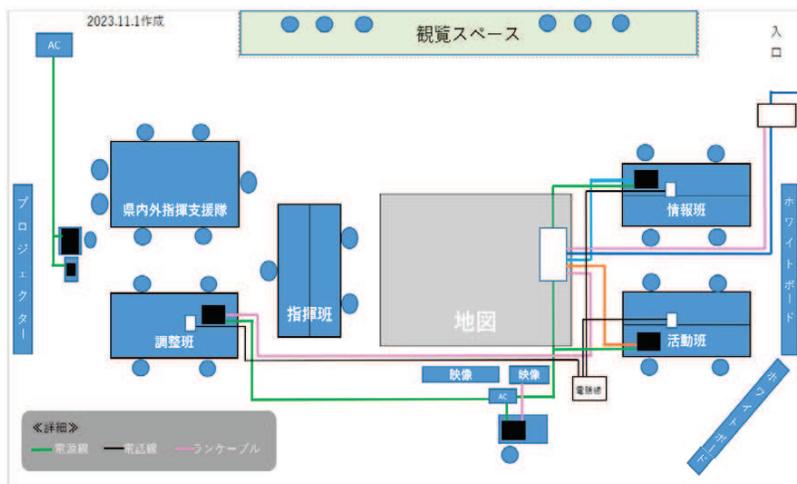
運営係員

訓練調整班（コントローラー）	5名
----------------	----

記録班等	1名
------	----

(4) 会場レイアウト図

指揮本部・指揮支援本部 152.1㎡



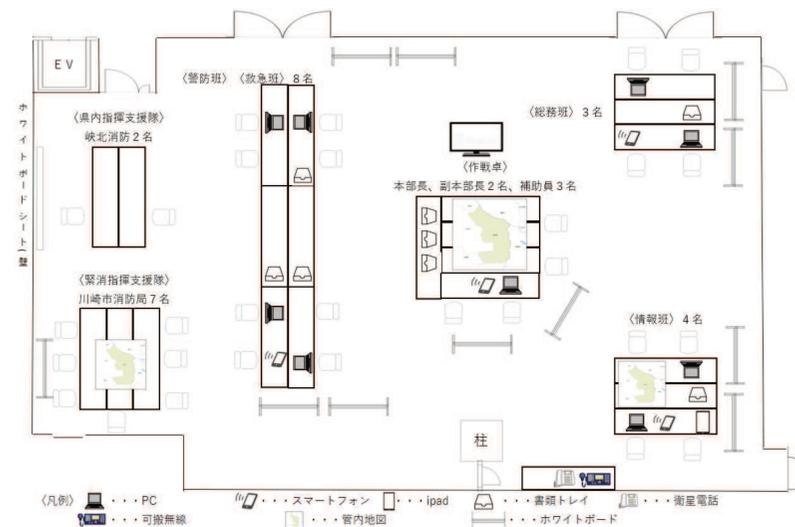
(5) 訓練状況





5 指揮本部・指揮支援本部 (上野原市消防本部)

- (1) 訓練会場
上野原市消防本部 2階会議室1、2、3
- (2) 訓練日時
第1部：令和5年11月14日(火) 8時30分から11時30分まで
第2部：令和5年11月14日(火) 13時00分から17時00分まで
- (3) 訓練参加者
- ア 第1部 (8時30分から11時30分まで)
- | | | |
|-----------|-----------------------|-----|
| 指揮本部 | 上野原市消防本部・県内指揮支援隊 (峡北) | 21名 |
| 指揮支援本部 | 川崎市消防局 指揮支援隊 | 7名 |
| 本部運営訓練評価者 | 千葉市消防局 | 1名 |
| 運営係員 | 訓練調整班 (コントローラー) | 4名 |
| | 記録班等 | 1名 |
- イ 第2部 (13時00分から17時00分まで)
- | | | |
|-----------|-----------------|-----|
| 指揮本部 | 上野原市消防本部 | 20名 |
| 指揮支援本部 | 川崎市消防局 指揮支援隊 | 7名 |
| 本部運営訓練評価者 | 千葉市消防局 | 1名 |
| 運営係員 | 訓練調整班 (コントローラー) | 4名 |
| | 記録班等 | 1名 |
- (4) 会場レイアウト図
指揮本部・指揮支援本部 152m²



(5) 訓練状況



第2 部隊参集訓練（進出拠点）

- 次に掲げる主眼を設定し、訓練を実施した。
 - ・ 各都県大隊等によるブロック単位、中隊単位又は車両特性に応じた編成による迅速、円滑な参集体制の確立
 - ・ 迅速出動した統合機動部隊と後続する都県大隊等の情報共有、連携体制の強化
 - ・ 各都県大隊等があらかじめ立案した進出ルート、給油・休憩計画等の検証及びその結果の共有
- 進出拠点
 - ・ 進出拠点は、山梨県緊急消防援助隊受援計画で指定されている進出拠点候補地のうち、緊急消防援助隊の受入れ規模等を考慮し陸路2箇所、さらに訓練想定及び訓練会場の位置関係を考慮し県外（静岡県）に1箇所を設定した。
 - ・ 受援及び担当消防本部の対応として、災害状況等の情報提供を実施した。
- 訓練計画（実施要領）で示した前提条件
 - ・ 部隊参集訓練と本部運営訓練（第1部）は連動しない。
 - ・ 部隊運用訓練の実施時間を確保するために、あらかじめ各県大隊の進出拠点及び進出時刻を指定する。
 - ・ 要請要綱に定める「迅速出動に係る措置要求等の内容」による別表A-2区分IIにより出動する統合機動部隊については、消防庁長官と調整本部が調整の上、早期に出動先の変更を判断したものとし、震央管轄消防本部（被災地消防本部）の庁舎ではなく、あらかじめ指定した各進出拠点に出動する。
 - ・ 訓練参加各隊は、動態情報システムを活用し、大隊（部隊）の動態登録を行うこと。
 - ・ 1日目の第1部本部運営訓練は実動訓練と連動していないため、8時30分から13時00分までの間、実動訓練に係る情報提供等については、動態情報システム（支援情報共有機能）を積極的に活用すること。

○ 指揮支援隊の参集（空路）

所属	進出拠点 (場外離着陸場)	進出 指定時刻	進出時刻 (結果)	予定との差	参集手段
東京消防庁	山梨県庁	10:00	9:55	-5分	空路
川崎市消防局	沢松防災広場	9:55	9:50	-5分	空路
さいたま市消防局	都留市総合公園 やまびこ競技場	10:10	10:08	-2分	空路

○ 指揮支援隊の参集（陸路）

所属	進出拠点 (場外離着陸場)	進出 指定時刻	進出時刻 (結果)	予定との差	参集手段
静岡市消防局	富士山パーキング	10:10	9:55	-15分	陸路
相模原市消防局	大月市消防本部	10:20	10:40	+20分	陸路

○ 統合機動部隊及び都県大隊等の参集（陸路）

都 県 (部 隊)	進出拠点	部隊別進出時刻等結果						
		統合機動部隊			都県大隊（部隊）			
		指定	結果	差	指定	結果	差	
東京	中央自動車道 下り 談合坂SA	09:30 ~10:00	9:27	-3分	10:00 ~10:30	10:00	時間内	
埼玉		10:00 ~10:30	10:20	時間内	10:30 ~11:00	11:30	+30分	
神奈川		10:30 ~11:00	11:20	+20分	11:00 ~11:30	12:00	+30分	
茨城		11:00 ~11:30	11:00	時間内	11:30 ~12:00	11:28	-2分	
群馬		11:30 ~12:00	11:50	時間内	12:00 ~12:30	12:40	+10分	
千葉		12:00 ~12:30	12:10	時間内	12:30 ~13:00	12:42	時間内	
栃木					11:15 ~11:45	12:00	+15分	
長野		中央自動車道 上り 双葉SA	09:00 ~09:30	8:44	-16分	9:15 ~9:45	9:14	-1分
静岡		御殿場市馬術 スポーツセンター	09:30 ~10:00	9:35	時間内	9:50 ~10:20	9:27	-23分

○ 各進出拠点の詳細は、次頁のとおり。

1 中央自動車道下り談合坂SA

(1) 所在地：上野原市野田尻710



国土地理院撮影の空中写真（2008年撮影）

黄色点線：緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練山梨県実行委員会事務局加工

(2) 進出拠点の面積

駐車場面積 約23,280㎡ 大型62台 小型310台

*大型小型兼用マスは、全て小型車マス台数に換算

(3) 参集都県大隊等

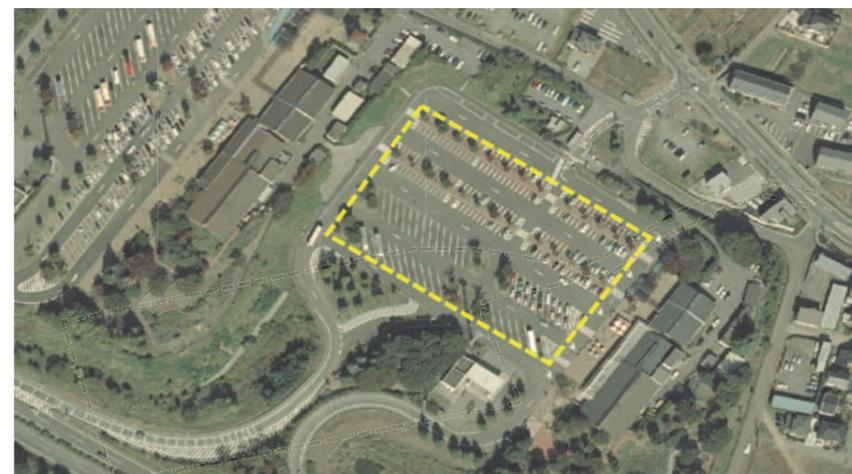
緊急消防援助隊		車両台数	参集人数
茨城県	統合機動部隊	6台	24人
	県大隊	12台	49人
栃木県	土砂・風水害機動支援部隊	11台	43人
群馬県	統合機動部隊	8台	28人
	県大隊	15台	40人
埼玉県	統合機動部隊	9台	37人
	県大隊	22台	70人
千葉県	統合機動部隊	6台	26人
	県大隊	17台	65人
東京都	統合機動部隊	17台	60人
	都大隊	18台	53人
神奈川県	統合機動部隊	8台	31人
	県大隊	26台	86人
合計		175台	612人

(4) 訓練状況



2 中央自動車道上り双葉SA

(1) 所在地：甲斐市龍地2395



国土地理院撮影の空中写真（2008年撮影）

黄色点線：緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練山梨県実行委員会事務局加工